

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－
ワークショップ実施計画書

制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団
公演団体名	札幌交響楽団

内容
<p>☆オーケストラっておもしろい！ 様々な楽器とたくさんの演奏者で構成される「オーケストラ」について、訪問するプレイヤーが演奏とお話で詳しくレクチャーし、初めてクラシックのコンサートを鑑賞する児童・生徒も親しみを持って本公演に参加してもらえるようにコミュニケーションを図ります。</p> <p>♪各演奏者が担当する楽器について、その成り立ちや演奏方法と特徴、オーケストラでの役割等をお話しします。</p> <p>♪各楽器のソロとアンサンブルを間近に見て、聴いていただき、それぞれの楽器の音色や表現の違いや個性を感じてもらうこと、各奏者間のやりとりから、自己表現とコミュニケーション、協調性の大切さを伝えます。</p> <p>♪演奏者自身の音楽家としての仕事と日常、自分が子供だった頃のこと等、個人的なお話をして、演奏者個人への興味をもって頂き、様々な演奏者の集まりであるオーケストラを身近に感じて頂きます。</p> <p>♪本公演での「楽器体験」と「指揮者体験」について予告と練習をします。</p> <p>♪オーケストラや奏者について、なんでも質問コーナーも。</p>

タイムスケジュール（標準）
<p>例) 9：00頃～ 学校到着、準備とリハーサル 10：30頃～ ワークショップ実施 12：00頃～ ワークショップ終了、撤収 ※開催校に合わせて調整します。また本公演のための打合せもさせていただきます。</p>

派遣者数
<p>指導者（5名予定） スタッフ（1名予定） 計6名予定</p>

学校における事前指導
<p>特に必要ありません。</p>

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	公益財団法人 札幌交響楽団
公演団体名	札幌交響楽団

演目
♪J. シュトラウス／ラデツキー行進曲 ☆楽器紹介コーナー① 弦楽器 ♪モーツァルト／「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章 ☆楽器紹介コーナー② 木管・金管・打楽器&ハープ ♪チャイコフスキー／バレエ「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ☆楽器体験コーナー ☆指揮者体験コーナー ♪ブラームス／ハンガリー舞曲第5番 ☆みんなで歌おう～訪問校校歌 ♪外山雄三／管弦楽のためのラブソディ

派遣者数
指揮者：1名 オーケストラ：58名 スタッフ：9名 計 68名

タイムスケジュール（標準）	
9:00頃～	楽器搬入・セッティング
11:30頃～	リハーサル
13:30頃～14:45頃	演奏会
17:00頃	撤収完了 ※各開催校のご都合に合わせて調整します。

実施校への協力依頼人員
事前をお願いする借用物（パイプ椅子、長机等）を会場にご準備頂くことと、楽団員の控室のご用意をお願いいたします。また、楽器搬入や楽団員の会場入りの際に、車両進入経路のご案内や児童生徒の安全確保について、ご協力をお願いすることがございます。

演目解説

♪ラデツキー行進曲

みなさんご存知のこのメロディー、会場のみなさんの手拍子と一緒に楽しいコンサートが始まります。

♪楽器紹介コーナー① 弦楽器～「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」第1楽章

初めてオーケストラの演奏を聴く児童・生徒にも興味を持ってもらえるように、各楽器が趣向を凝らして「音の自己紹介」を。まずは4種類の弦楽器（ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス）それぞれの音色の違いを感じて頂き、それらが一体となったらどんな響きがするのか、弦楽合奏曲「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」をお聴き頂きます。

♪楽器紹介コーナー② 管打楽器&ハープ～「くるみ割り人形」花のワルツ

続いて管打楽器の紹介です。見た目や材質、音が出る仕組みとその音色も様々な管楽器とたくさんの打楽器について、身近なメロディーや楽しい演出でのパフォーマンスをお楽しみいただきます。子ども達にとっても人気のあるハープの音でコーナーを締めくくり、各楽器の特徴とその音の重なりが感じられる華やかな“花のワルツ”をお贈りします。

♪楽器体験コーナー：歌劇「カルメン」より“トレアドール”

児童・生徒の代表者に、打楽器奏者としてオーケストラの演奏に参加して頂きます。学校でも身近な大太鼓とシンバルを使い、楽団の奏者が横で指導しますので、どなたでも楽しく参加できます。

♪指揮者体験コーナー ～ハンガリー舞曲第5番

オーケストラを構成する楽器とその役割を理解したところで、最後に「指揮者」のご紹介です。誰もがご存知の「ハンガリー舞曲」を使って、数名の児童・生徒にオーケストラの指揮者に挑戦して頂きます。指揮者によって演奏が様々に変化する体験コーナーの後に全曲を演奏、指揮者と奏者それぞれがどのように演奏しているかを感じて頂きます。

♪みんなで歌おう～訪問校校歌

訪問校の校歌をオーケストラ伴奏に編曲、児童・生徒の合唱と共演いたします。

♪管弦楽のためのラブソディ

みなさんどこかで聴いたことのある日本民謡のメロディーが西洋オーケストラの豊かな色彩感によって華やかに奏でられるユニークな作品です。拍子木やウチワ太鼓、締太鼓、チャンチキなど、日本の伝統打楽器が大活躍、リズムカルで即興的な雰囲気、コンサートのフィナーレを盛り上げます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

☆楽器体験コーナー

有名なオペラ「カルメン」から“トレアドール”を使って、児童生徒の代表に大太鼓・シンバル奏者としてオーケストラと一緒に演奏していただきます。打楽器奏者が横について指導しますので、誰でも楽しく参加することができます。

☆指揮者体験コーナー

プログラムにもある「ハンガリー舞曲第5番」で、児童生徒の代表者数名に、実際にオーケストラを指揮して頂きます。体験の前には指揮者から指揮法と演奏者のステージマナーを解説、体験する児童生徒はもちろん、会場の皆さんも一緒に楽しむことができます。

☆訪問校校歌合唱

訪問校の校歌をフルオーケストラ伴奏にアレンジ、皆さんの合唱と共演します。ピアノ伴奏で歌う機会が多い校歌ですが、いつもより豪華な伴奏で新鮮な気持ちで歌っていただきたいと思います。

児童生徒とのふれあい

開演前や終演後に楽団員が会場内を回って、楽器を近くで見てもらったり、実際に触れてもらいます。また吹奏楽部員や楽器を習っている生徒へのワンポイント指導も可能です。